

Q800R3 プロトコル タンパク抽出のための細胞破碎



プロトコル

- サンプル種： がん細胞
サンプル詳細： 複数種の細胞、通常 10~15cm² のプレートで培養したもの。
バッファー： RIPA バッファー
容量： 100~200μL
Amplitude： 50%
パルス： ON 10 秒、OFF 10 秒
Total On Time： 30 秒
チューブ： 0.5mL チューブ

お客様の声

- 標準的な培養により得られた細胞を素早く破碎処理するため、Q800R3 を使用しています。タンパク質の抽出を目的としています。
- Q800R3 で研究室のワークフローが劇的に変化しました。以前はプローブタイプのソニケーターで破碎処理をしていましたが、時間と手間がかかっていました。Q800R のおかげで、処理時間を大幅に短縮することができました。

原文は[こちら](#)からご覧いただけます。

提供：OSONICA LLC 文責：ワケンビーテック株式会社